

弁護士・海事補佐人
あおき みちお
青木 理生



経歴等

- 2003年 一橋大学社会学部卒業（臨床心理学を専攻）
- 2005年 一橋大学法学部卒業（刑事訴訟法を専攻）
- 2006～2007年 東京大学大学院法学政治学研究科
法曹養成専攻在籍
- 2009年 戸田総合法律事務所入所
- 以降、国際的船舶差押・解放事件、海難事故訴訟、備船契約紛議仲裁、
海事刑事事件を中心に、多数の海事関係事案を担当
- 2015年9月 英国サウサンプトン大学海事法ショートコース修了

講演・論文等

海難事故関連

- 「新たな衝突の危険」海事法研究会誌227号32頁（共同執筆）（2015）
- 「自然災害時の海難責任」（寄稿、日本海事新聞2019.9.26）
- 「海事法務最前線 厦門沖コンテナ船座礁」（インタビュー、日本海事新聞2020.3.31）
- 「ESG経営時代における船主責任制限の意義」（寄稿、日本海事新聞2020.9.30）
- 「インタビュー コンテナ船荷崩れ事故」（インタビュー、日本海事新聞2020.12.15）
- 「スエズ座礁事故」（インタビュー、日本海事新聞2021.3.26）
- 「海難事故による社会インフラ停止の影響と法的責任」（寄稿、日本海事新聞2021.3.31）

油濁問題関連

- 「海洋汚染防止を巡る国際的な取り組みについて」（寄稿、日本海事新聞2019.7.30付け）
- 「重油1000トン超流出 モーリシャスの環境・生態系に影響」（インタビュー、日本経済新聞2020.8.9）
- 「油流出、環境回復に数十年も モーリシャス」（インタビュー、日本経済新聞2020.8.14）
- 「モーリシャス沖座礁事故 船主責任」（インタビュー、TBS News23 2020.8.18）
- 「海事弁護士に聞く モーリシャス座礁 損害賠償の論点」（インタビュー、日本海事新聞2020.9.1）

再生可能エネルギー関連

- 「LNG燃料船時代の幕開けと法的留意点」（寄稿、日本海事新聞2019.11.28）
- 「日本における洋上風力発電の本格化到来と設置支援船の用船契約の重要な視点」（寄稿、日本海事新聞2020.7.30）
- 「日本における洋上風力発電の本格化とサポート船の特殊な契約書式のポイント(2)」（寄稿、日本海事新聞
2021.1.28）
- 「BIMCO、洋上風力発電支援船 ASV用船契約書を策定」（インタビュー、日本海事新聞2021.3.24）

コロナ問題関連

- 「新型コロナウイルスの感染拡大と海事業界への影響」（寄稿、日本海事新聞2020.3.27）
- 「新型コロナ問題の影響とポストコロナ時代への備え」（寄稿、日本海事新聞2020.5.27）
- 「BIMCO、用船契約にコロナ条項」（インタビュー、日本海事新聞2020.6.29）

環境規制・粗悪油問題

- 「海運に排出権取引制度はなじむのか」（寄稿、日本海事新聞2020.11.30）
- 「Bunker問題 契約当事者間での問題解決の可能性と課題」（講演、一般社団法人日本海運集会所「Bunker問題に関する意見交換会」、2018.9）（講演録、日本海運集会所「KAIUN」2018年11月号）
- 「粗悪油関連機関トラブルと本船での証拠保全の留意点について」（講演、損害保険ジャパン日本興亜株式会社船舶ロスプリセミナー、東京、2018.10）
- 「Bunker問題関係規則等の概要、予防・求償のための留意点」（講演、三井住友海上火災保険株式会社船舶海難防止セミナー「様々なBAD BUNKERトラブルの発生状況と今後の展望と対応」、東京・今治、2018.12）
- 「SOx規制に伴う定期備船契約上の課題」（講演、日本海事新聞社主催「迫るSOx規制 海事環境フォーラム」、東京、2019.3）
- 「SOx規制に伴う法的課題」（講演、MSIG Insurance (Singapore) Pte.Ltd.船舶海難防止セミナー「2020年SOx規制に伴うBUNKER OILのリスクとその対応」、シンガポール、2019.5）
- 「SOx規制と備船契約書」（インタビュー記事、日本海事新聞2019.7.4付け）

その他

- 「戦争危険と定期用船契約」（寄稿、日本海事新聞2020.1.29）
- 「荒波を乗り切るための海事法務」（特別講演、日本海事新聞社主催海事アカデミア、2020.4）

メッセージ

IT技術革新、国際的ボーダレス化、コンプライアンス意識の高まり。
これに伴う海運界・水産業界を取り巻く経済環境の著しい変化。
これまでにないような新しい問題に直面、取り組まれておられる皆様に、
迅速かつ柔軟に、解決のお力添えができればと思います。